

東山花より

(題字は元同盟委員長 故 北村徳太郎 氏)

2014年

あき



「台風到来2日前、御殿場市上空に現れた吊るし雲」

写真：白鳥 裕之

～さるのつぶやきへ

発行人・大和田 浩二 発行所・YMCA東山荘 四二・〇〇二四 静岡県御殿場市東山一〇五二 電話 〇五五〇(八三)一一三三 ファックス 〇五五〇(八三)一一三八

夕陽の風

14

東山荘所長
大和田 浩二

9月の日本YMCA同盟臨時理事会において、東山荘ランドデザインの第2次計画が決定しました。5・6号館、AB浴室の改修なども大きなものですが、この計画の中心をなすのは、現本館とほぼ同じ機能を有する新本館を今の本館のすぐ前に建て、その後現本館を解体し、跡地を駐車場として利用するというものです。

この背景に、ここ数ヶ月の大きな動きがありました。始めは東山地区への地域貢献の一助に思い、4月に御殿場市と締結した防災協定により、東山荘がこの地域の避難所として機能することとなりました。このことが、国・県・市による「避難所耐震化助成事業」に該当し、耐震目的の建替えに助成金の補助が適用されることが判明して、計画は大きく前進することが出来ました。これは、単に助成金だけの事柄ではなく、東山荘がこの地域と大きく深いつながりを今後一層持ち続けてゆく使命を担っていること、御殿場市を始めとする行政が東山荘をこの地域に必要なものとして大きく認識していただいているということにこそ真の意味があると言えます。

「ハイカラな感じがするが敷居の高い施設」でありがちだった東山荘が、この地域に発信し、地域活性化と防災に関する拠点となり、全国のYMCAと手を結びつつ神の恵みの下に安心と心の癒しの希望の場としてあり続けてゆくこと、そこにランドデザイン第2次計画の目指すものがあります。



さるのつぶやき さるリーダーのつれづれ話

これは台風到来の2日前、御殿場市上空に現れた「吊るし雲」です。レンズ状の雲を積み重ねたようなこの雲は、強風時、富士山頂の風下側上空に出現し、ゆっくり右回りに回転しながら目まぐるしくその姿を変えてゆきます。

山麓に住む私たちはこの雲を見て、天気が下り坂となることを知りますが、実際、天候悪化の確率は80%を超えるそうです。

富士山は、四千米近い独立峰が海岸からわずか25km程の所にそびえる、という類稀なロケーションのため雲の出現消滅のスピードが極めて早くまた独立峰ならではの気流の乱れが面白い形の雲を次々に作り出します。

富士山は様々な雲を生み出す「雲の芸術家」です。

表紙写真と「つぶやき」
プログラム主任 白鳥 裕之

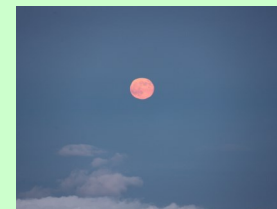


主催プログラムのごあんない
●晩秋のこども自然キャンプ●
日程 11月29日(土) 1泊2日
対象 小学1年～6年生の男女
※中高生ジュニアリーダー
若干名も同時募集します。
参加費 9,000円
内容 深まり行く秋は、富士山麓の方々に点在する溶岩洞窟を訪ねる旅に出かけましょう。
噴火によって生み出された不思議な空間・溶岩洞窟は、行ってみなければわからないことだらけです。自分の手指も見えない真の真つ暗闇を経験することも、いつか何かの役に立つかもしれません。
※既に募集中です。ご了承ください。

●こどもクリスマスディナー●
日程 12月23日(火) 日帰り
対象 どなたでもどうぞ
※おとなや幼児の参加も大歓迎
参加費 2,000円
内容 夕食代・プログラム費・保険料・清掃代
内容 こどもキャンプに参加したいけど、対象年齢に達しない、どんなリーダーやメンバーがいてどんなプログラムをやっているのか知りたい、そんな皆さんにも最適な機会です！
こどもも大人も、赤ちゃんも大歓迎です。冬の一日、みんなでホカホカ笑い合いましょう。

●第49回 年末年始家族パーティー●
日程 12月30日(火) 1月4日(日)
内容 身体と心をほぐして健康的に、芸術に親しみながら文化的に、ひたすらのんびり過ごすもよし。様々なお楽しみをご用意しています。
ご家族、お友達と、もちろんお一人様でもお気軽にご参加いただけます。
ご都合に合わせて期間でのご滞在も歓迎です。皆さんのご参加をお待ちしています。
※詳しくは別紙パンフレットをご覧ください。

from the
Secret Garden



右の写真は、8月の「こども富士登山キャンプ」で遭遇したエクストラストラスパームーンです。
このキャンプでは、天候不良により目標であった富士山登頂もおはちめぐりも叶わなかったのですが、その時でなければ見られない素晴らしい風景に出合えました。「どんな天気もいい天気・どんな時でもあきらめない」「この言葉を噛みしめながら、溜息を漏らすことも達でした。」

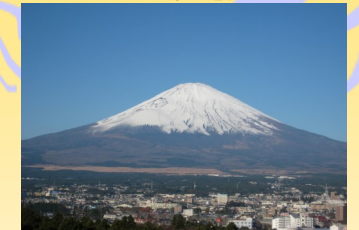
お申し込み・お問い合わせ

資料のご請求は…

日本YMCA同盟 東山荘
〒412-0024 静岡県御殿場市東山1052
TEL 0550-83-1133
FAX 0550-83-1138
E-mail: tozanso@ymcajapan.org
HP http://www.ymcajapan.org/tozanso/

期間限定キャンペーン

2014年11月1日～2015年3月31日
(年末年始期間を除きます)



グループ・仲間・ご家族でご利用いただけます

- ・ウィンター学生プラン (1泊2食付10名様～)
小学生 …5,400円
中・高・大学生…6,480円
※5,6号館限定
- ・ウィンター・ロッジプラン
貸切は15名様から 素泊まりお一人様
大人 …5,400円
人気のロッジに、お仲間で是非どうぞ！
上記の他、ツインルームご宿泊、会議室割引のプラン、お食事のお得なプラン等がございます。詳しくはお問合せください。

編集後記

10月中旬、富士山初冠雪のニュースが届きました。現在は山梨県の甲府気象台からの観測発表のため、麓からは発表前に何度か白い富士山を仰いでいました。雪を頂いた山頂、麓の紅葉と高く澄んだ青空の三段染めと呼ばれる季節がやってきました。中腹のカラマツやダケカンパの黄葉も見事です。秋の野山へ出かけましょう。

プログラム通信

天候が安定しなかったこの夏は、富士登山プログラムでも試練に見舞われました。荒天の中だからこそ輝いて見える一瞬の美しさ、その時にしか味わえない体験を分かち合う、またとない機会ともなりました。

子ども富士登山キャンプ

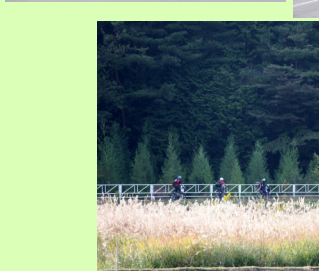
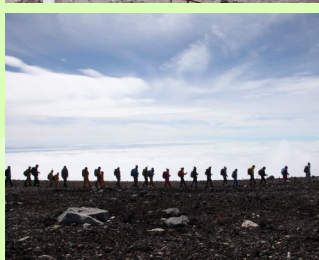
8月10日～13日

登山2日目は登頂。おはちめぐりの予定でしたが、強い風雨のため断念して今年の頂上は8合5勺となりました。

安全確保を最優先に、その時できる最善のプログラムを実施しようというリーダーの真剣な話しを、子ども達も真剣に聞いてくれました。

狭い空間に長時間閉じこもることになりましたが、喧嘩ひとつ起こることもなく、和やかで楽しく、大変賑やかに特別な時間を過ごしました。

3日目は明け行く東の空を眺めながらの下山を楽しみました。このメンバーでまた一緒に登ろうね！と話合いました。



のんびり楽しく富士山登頂

8月28日～31日

小学1年生から70代後半の方まで、北海道から熊本までの幅広い年代と地域から富士山に登りたい仲間が集って、大家族旅行のような4日間を、一緒にしました。

冷たい風雨の中、諦めずに少しずつ目標を上げ山頂にたどり着くと、風も収まり晴れてきて、天上のパノラマコース・おはちめぐりも堪能できました。くるくる変わる天候に一喜一憂しながらも、皆で心を合わせて楽しみながら過ごすことができました。最終日は、ご褒美のようなご来光を眺めながら無事に下山しました。

初秋の子ども自然キャンプ

9月13日～15日

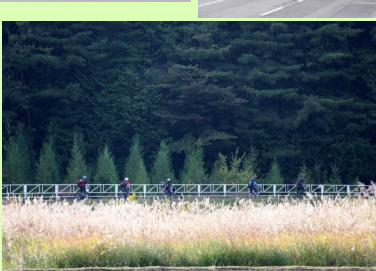
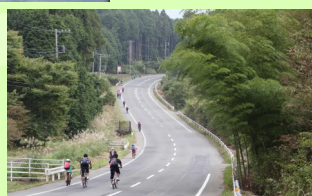
東山荘の庭の特設コース「さるボード青大蛇」で昼も夜もずぶ濡れになり、富士山の側火山双子山には夜にも昼にも登って砂まみれになり、とことん電池が切れるまでよく遊んだ3日間でした。雲が多かった夜の双子山では見られないと思っていた満天の星空や月の出にも出会えたり、冷えた体を温めるお風呂には5回も入ったりと、初めて尽くしのキャンプでした。



秋の子どもチャリンコキャンプ

10月11日～13日

富士山麓1周の旅は当初1日当たり40km程を走る予定でしたが、台風接近の情報とにらめっこしながら、子ども達の頑張りも期待して行程を大きく変更して臨みました。1日目は東山荘から難所の急坂竈坂峠を越えて山梨県鳴沢村までを走破。2日目は順調に70km以上を漕ぎ切って、2日間とも雨に遭わずに日暮前には東山荘に無事戻ってくる事ができました。急坂に差し掛かると、中高生ジュニアリーダーや高学年のベテランメンバーが小さい人たちの背中を押して駆け上がり、みんなで走り切る手伝いをしてくれました。安全に守られてプログラムを終了できたことを、心から感謝申し上げます。



今年はいちやん、前日に東山荘をご利用いただいたご家族等、たくさんの方に楽しくいただきました。小学生のキャンプキッズがお手伝いに来てくれたこともとても嬉しく、幸せな時間となりました。

出張プログラム承ります

ネイチャープログラム各種、クラフト等、東山荘オリジナルのプログラム各種は、ご都合の良い時間と場所でご利用いただけます。詳しくは、予約係までお気軽にお問い合わせ下さい。

YMCA地球市民育成プロジェクト

2014 夏期研修

8月28日～9月3日

国境を越えて起こる課題（グローバル 이슈）に取り組む若者を育てるプロジェクトの夏期研修を今年も東山荘で実施しました。

国内の大学生、留学生50名と海外のYMCA（中国、韓国、台湾、香港、マカオ、インドネシア、ベトナム）から25名が、寝食をともにしながら学びました。

3日目は「御殿場地域から学ぶ」をテーマに、環境問題、人権、若者の就学・就労支援に取り組む団体や施設を訪問しました。地域のご理解、ご協力に心より感謝します。最終日には、学びの成果としてアクションプランを各自作成し、英語によるプレゼンテーションを行いました。国内外の仲間との出会い、研修で得た自信や気づきが一人ひとりの今後の活動の支えとなることを願っています。



YMCA地球市民育成プロジェクト及び全国学生YMCA夏期ゼミナールは、いずれもYMCAユースファンド、ワイズメンズクラブ国際協会東西日本区からご支援を頂いております。



第42回全国学生YMCA夏期ゼミナール

9月12日～15日

全国21大学から85名の学生YMCAの学生・シニア（OBOG）、都市YMCAスタッフ、講師らが参集し、世代を超えて学び、出会いと再会のひと時を共有する学生YMCA夏期ゼミナール。今年のキーワードは「共同体」でした。私たちは、家族・友だち・大学・会社・教会・地域・国・YMCAなど、さまざまな共同体（コミュニティ）につながり生きています。今この社会・世界の課題に向き合い、自分の人生を主体的に生きるために、私たちに必要な視点とはなにか。ジェンダーワークショップ、聖書研究、講演、グループディスカッション、学生による発題など通して、新しい視点を学び、自分自身を問い直し、互いの考えを深め語り合う3泊4日をすごしました。



クラフトルームから

今年はこの数年で一番多く、857名の利用がありました。リピーターの方が、「あれ、クラフトルームの建物がありましたよね。こんな開放的な建物でしたっけ？」、はい、去年まで使っていた建物を解体して、半開放的なスペースに作り変えました。最初はどうかと思ったのですが、風も通るし、森の緑を眺めながらの物づくりは、自然満喫で思いのほか好評でした。今年もいろいろな作品が生まれ、御殿場市の小学生の夏休みの宿題には貢献している事間違いなしです（笑）。

ステップⅡ研修 始まりました



今年も9月16日（火）から73泊74日の研修が始まりました。ステップ2研修は次世代のYMCAを担う職員が業務を遂行するために必要な知識、理論、方法、技能を修得するとともに、YMCAミッション遂行能力を養う研修です。今年度は6YMCA8名の研修生が多くを学び、また仲間との絆を深めています。

季節の一品

～厨房だより～

ワインゼリー

●材料（120cc位の器6個分）
赤ワイン 150cc
水 50cc
オレンジジュース 50cc
グラニュー糖 60g
板ゼラチン 5g
洋梨（缶詰） 120g

●作り方
①板ゼラチンを水に漬け、戻す。
②鍋に赤ワイン、水、グラニュー糖を入れて温め、ゼラチンを加えて溶かす。
③②を氷水に当てて粗熱を取り、オレンジジュースを加えて混ぜる。
④洋梨を1cm角位に切って器に入れて、③を注ぎ冷蔵庫で冷やし固める。
⑤ボールに生クリームと砂糖を入れて七分立てに泡立て④に流し、シナモンパウダーを振りミントの葉を添える。

